

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	綾瀬市文化会館等指定管理者(株)オーエンス 綾瀬市立中央公民館 夏休み・小学生講座 わんぱくスクール2024				
題名・副題	エアバッグと空気砲を作ってみよう ～空気のパワーを感じよう～				
月日・時間	2024年8月7日(水) 10:00～12:00				
開催場所	綾瀬市立中央公民館				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	14名	講師数	5名

写真・画像



ビニール袋とストローでエアバッグ作り



エアバッグでどれくらい持ち上げられる？



中サイズのエアバッグで持ち上げ挑戦



空気砲の威力を確かめました

成果解説

この講座では、地球環境に大切な大気役割と性質について学び、ビニール袋とストローでエアバックを作り、更に、空気砲を作って空気の圧力パワーを体験しました。

始めに、地球環境における空気の役割と性質について学んだ後、吐息の力で重い物を持ち上げるエアバックを作って空気のパワーを体験しました。小さいサイズのエアバックで空気のパワーを確かめた後、中サイズのビニール袋とストローでエアバックを作り、エアバックの上に水満タンのペットボトルを乗せ、どれくらいの重さを持ち上げられるか実験してもらいました。さらに、大きめのビニール袋でエアバックを作り、その上に自分が乗って、自分の吐息で持ち上がるか実験してもらいました。持ち上げられた人には、認定証を授与して、持ち上げた重量を記入してもらいました。高校生ボランティアの手助けもあって、全員が持ち上げられました。

後半は、ペットボトルを輪切りにして、風船をつけることで簡易的な空気砲を作ってもらい、空気の威力を確かめてもらいました。また、段ボールをくりぬいた空気砲でも実験してもらいました。最後のまとめとして、地球の大気について、気候変動などのかかわりに触れ、脱炭素社会に向かわなければならないことを伝えることができました。